

S L 復元準備委員会規約

令和 7 年12月 8 日制定

(名称)

第 1 条 本会は、S L 復元準備委員会（以下「委員会」という。）という。

(目的)

第 2 条 委員会は、リニア中央新幹線の開業がもたらす大きなインパクトを契機に、市の魅力を最大限に発揮する取組の一つとして、市内を運行する明知鉄道において S L の復元運行に向けた準備を行うとともに、持続可能な S L の継続運行に向けた資金調達や S L 推進組織の設立に向けた検討を進める。あわせて、市内の多様な団体が連携し、SLを通じて地域の魅力を発信するとともに、恵那市にしかない高付加価値な観光資源や産業の魅力を高め、それらを活かした地域振興を図ることで、地域の活性化につなげるための準備を行うことを目的とする。

(事業)

第 3 条 委員会は、第 2 条の目的を達成するため、次に掲げる項目の検討及び準備を行う。

- (1) S L 復元運行に関すること。
- (2) S L 復元に向けた資金調達に関すること。
- (3) S L 運行の事業継続及び S L 推進組織の設立に関すること。
- (4) S L 復元を通じた地域の魅力の発信に関すること。
- (5) S L 復元を通じた観光や産業の振興に関すること。
- (6) その他、第 2 条の目的を達成するために必要な事項に関すること。

(組織)

第 4 条 委員会は、別表第 1 に掲げる委員をもって構成する。

- 2 委員の任期は 2 年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。また、構成員には公募で選出された市民を加えることができる。

(役員)

第 5 条 委員会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1 名
- (2) 副会長 1 名
- 2 会長及び副会長は、委員の中から選任する。

- 3 会長は、会務を総理し、委員会を代表する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときはその職務を代理し、会長が欠けたときはその職務を行う。

(会議)

第6条 委員会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集し、その議長となる。

- 2 会議は、原則として公開とする。ただし、会議の資料を公開することにより公正かつ円滑な議事運営等に支障が生じると会長が判断した場合は、非公開で行うものとする。
- 3 会長は、必要があると認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求め、説明又は意見を聴くことができる。
- 4 委員は、会議に代理人を出席させることができる。
- 5 前各項に定めるもののほか、会議の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(部会)

第7条 委員会の業務を円滑に行うため、次に掲げる部会を設置する。

- (1) S L 復元準備部会
- (2) 観光特産品部会
- (3) 地域活性化部会

- 2 部会は、部会長及び部会員で組織し、各組織の実務担当者により構成する。
- 3 前項の部会長は、部会員の互選により選任する。
- 4 部会は、必要に応じて部会長が招集し、第3条に掲げる項目を検討する。
- 5 部会長は、必要があると認めるときは、会議に部会員以外の者の出席を求め、説明又は意見を聴くことができる。
- 6 前5項に定めるもののほか、部会の運営に関し必要な事項は、会長が定める。

(報酬等)

第8条 委員への報酬及び旅費については支給しないものとする。アドバイザーへの報酬及び旅費については、必要に応じて市の基準で支給する。

(事務局)

第9条 委員会及び各部会の事務局は恵那市役所内に置く。

(その他)

第10条 この規約に定めるもののほか、委員会の事務の運営上必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この規約は、令和7年12月8日から施行する。

別表第 1

役職名	団体名
委 員	恵那商工会議所
〃	恵那市恵南商工会
〃	(一社) 恵那市観光協会
〃	恵那市地域自治区会長会議
〃	明知鉄道連絡協議会
〃	明知鉄友会
〃	あけてつ S L ファンクラブ
〃	(公財) 日本大正村
〃	明知鉄道 (株)
〃	市民公募
オブザーバー	国土交通省中部運輸局
〃	岐阜県恵那県事務所
〃	岐阜県議会
〃	恵那市議会
アドバイザー	ソフトバンク (株)
〃	(株) 東海汽缶